



# 私のひとりごと

## 情報収集の大切さ

会社の前に喫茶店があるが、お昼時ともなれば大勢の人で賑わう。外食でのランチと言えば、私の場合、牛丼チェーン店にて300円程度で済ませる事を常としているので、500円を超える事は滅多にない。そんな私が、2000円以上もするランチをたったの3分程で食べたという話がある。

余談ですが、大手牛丼チェーン店の牛丼一杯の値段がどうして300円程に設定されたかご存知ですか？ 当時のマーケティングによれば、サラリーマンが昼食に掛けられる予算が300円だったそうです。なので200円台では利益も少ないし、300円を超えれば今度は食べてもらえない。そこでサラリーマンが使える300円に設定した所、驚異的に売り上げが伸びた訳で、この話は情報収集がいかに大切かという事に、よく例えられる話である。

話は本題に戻るが、先日、工務店・ビルダー向けの講演依頼があった為、車で淡路島の洲本へ向かった。午後の13時30までに会場入りすればよいのだが、「3時間もあれば着けるんじゃないの？」との情報に、朝8時30に出発し、気楽な気持ちで車を走らせる。舞鶴若狭自動車道から中国道に入り、さらに山陽道を淡路方面に走れば、明石海峡大橋に出る。橋を渡ると、その大きさに圧倒され、よくそんなデカイ橋を作ったものだ、ただただ人間の知恵と技術力の高さに感心するばかりである。橋を渡りしばらく走ると、瀬戸内海を一望できるサービスエリアに着いたが、この時点で既に出発から3時間半が経過していた。ここで昼食を済ませる事にしたが、平日にも関わらず食堂前には長蛇の列！ ここででの食事を諦め、洲本までの所要時間を尋ねると「高速でも一般道でも1時間程かかります。折角ですので、景色の良い一般道を走られては？」とのお勧めに、素直？な私は高速を降りることにした。



一般道なら食事処も沢山あるだろうと思っていたが、走ってみると意外に少ない。たまに在っても駐車場は満車。そのうち、そのうちにと走っているうちに会場のあるホテルに着いてしまったが、時計を見ると時刻は13時15分！ さすがに昼食抜きではキツイので、そのホテルのレストランで済ませる事にしたが、入り口のランチメニューをみると驚きの3500円。あまりの高さに「他に食事の出来る所は無いですか？」と尋ねると「近くにお寿司屋さんがありますが・・・」とのこと。昼間から寿司屋はないだろうと思い、仕方なくレストランに入るが、店内からは海が一望でき、クラシック音楽まで流れている。その中で、私とは住む世界が違うと思われる人達が、静かに、かつ優雅にお食事をされている。ウェイターが席まで案内してくれ、渡されたメニューの中で一番安いカレーを注文したが、それでも2300円。

「お肉にされますか？シーフードにされますか？」というウェイターの質問に、正直そんなものはどっちでも良いと思ったが、「では、シーフードに。」と答えた。人間、時間の無い時は、1分が1時間程にも感じられるもので、「遅い！食材の魚でも釣りに行っているのか？」と思われるくらい長く感じた。ようやく出てきたカレーはライスとルーが分けられているが、今は時間が無い！お上品な食べ方は無しだ！ ルーをライスの上にぶっ掛け一気に胃袋に流し込んだ。残念ながら味はまったく覚えていない。慌てて会計を済ませている時、周囲からの冷やかな視線を背中に感じたが、旅の恥はかき捨てゴメン！

足早にエレベーターに乗り会場入りしたが、時刻は開演1分前の13時29分であった。今回はギリギリ間に合ったが、確かな情報収集が、いかに大切かということをも身を持って味わった一日であった。

ではまた来月もお会いしましょう。  
今月も最後まで読んでいただき・・・

あーがしう  
ございました!!

